

# ASV セットアップマニュアル

Rev.1

## 船体モジュール

ウレタン製船体×1, パネル固定用ボルト, ナット×6, U字持ち手×4, ロックタイト (エポキシ系樹脂接着剤)  
ソーラーパネル

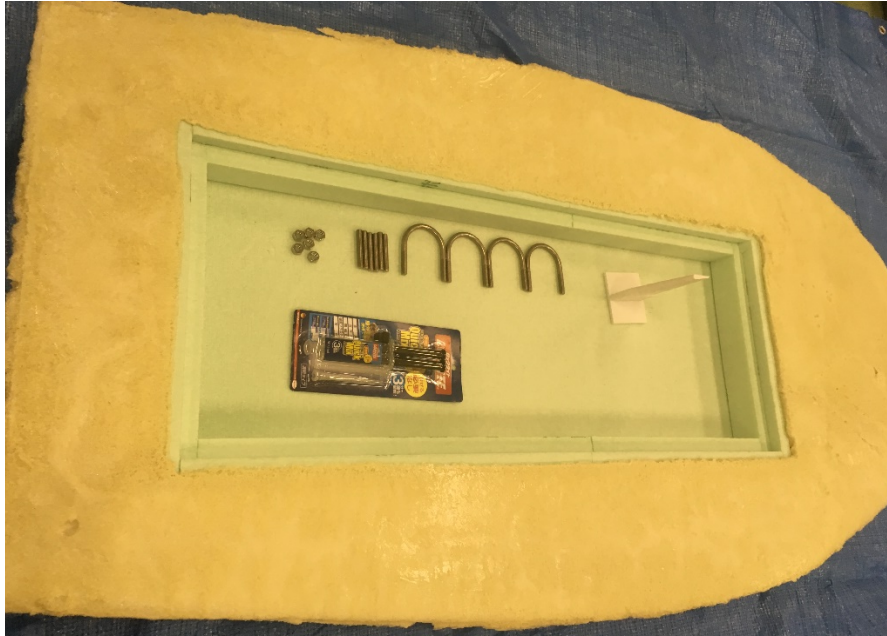


Fig1.Parts of hull module

船体上にソーラーパネルを置き、ボルトを差し込む位置（6点）にペン等であたりを付ける。

この時、ソーラーパネルのコネクタ部が船体前方になるように設置する。

ドライバー等であたりを付けた点にした穴をあける。

ボルトを上 5[mm]残した状態まで差し込む。



Fig2.Panel positioning



Fig3.SolorPanel fixing

4つのU字の持ち手の配置を決定し、差し込む位置にあたりを付ける。  
パネルから15[mm]外側に配置する。

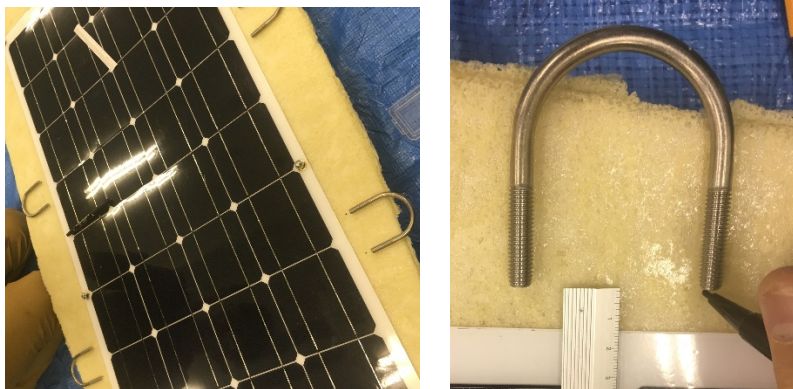


Fig4.Handles positioning

あたりを付けた位置にドライバー等で下穴をあける。

船体を穴が貫通しないように注意する

U字の持ち手を差し込む



Fig5.Under drilling



Fig6.Handle mounting

内装箱に中心線を引く。

内装箱の横幅は300[mm]になっているので端から150[mm]の位置を複数プロットし、それをつなぐように中心線を引く。

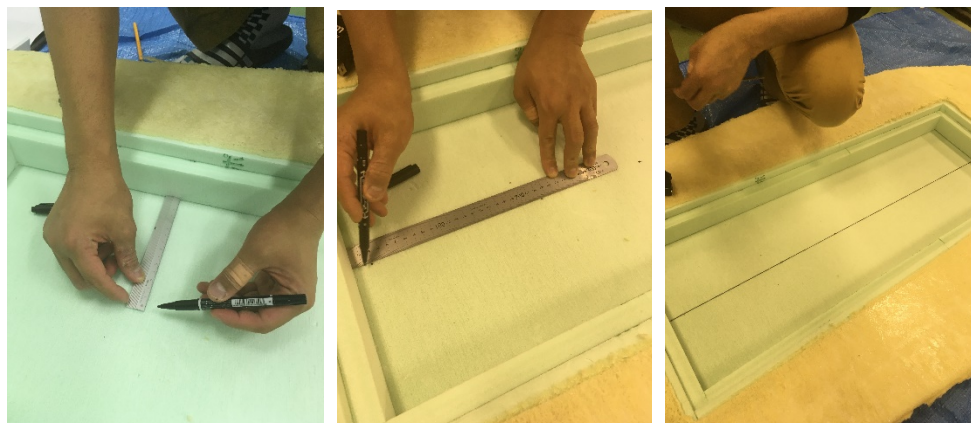


Fig7.Draw center line



スタビライザーの位置決めを行う

内装ボックスの前方端から 150[mm]の間の好きな位置に設置

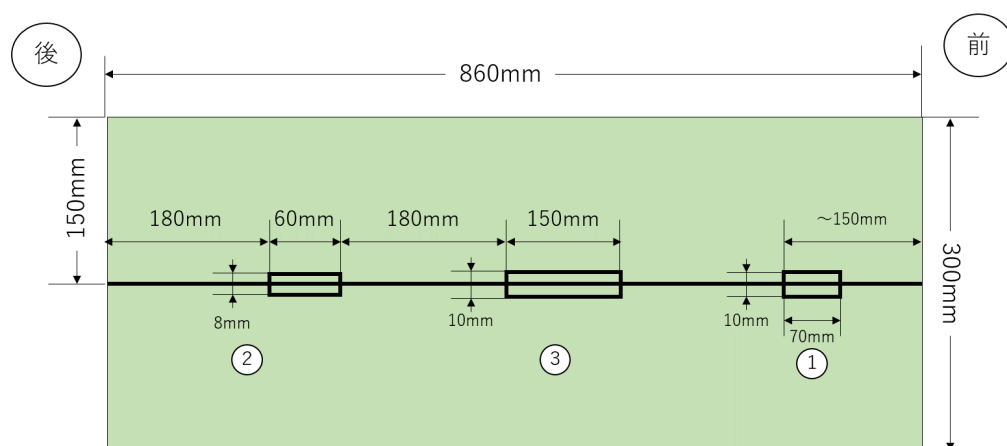


Fig8. Position of rectangles

スタビライザーを差し込む位置に 70[mm]×10[mm]の長方形を描き、カッターなどで線に沿って穴をあける.

※Fig8 中の長方形①

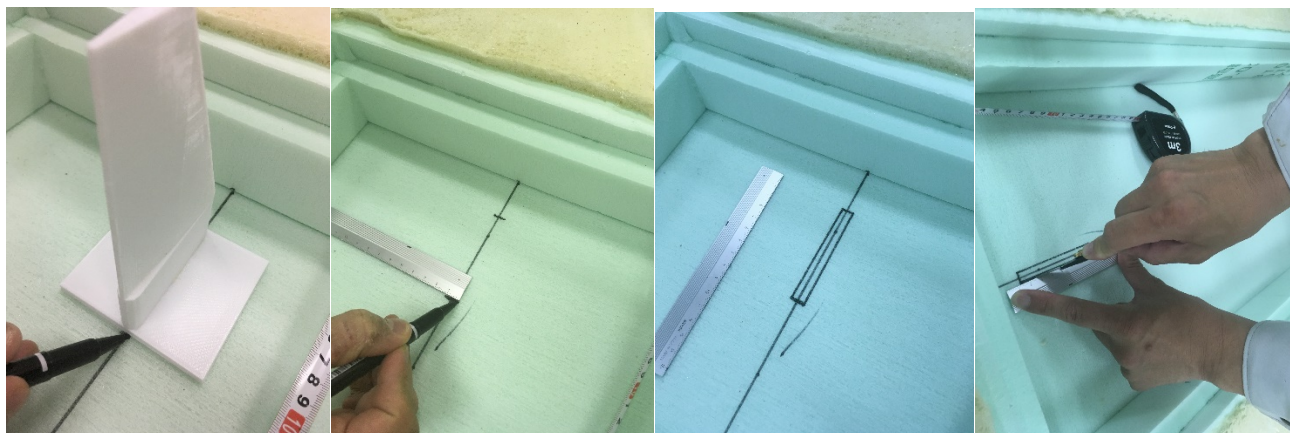


Fig9. Positioning of stabilizer



Fig10. Mounting stabilizer

内装箱の前方から 150 mm～200 mm程度のモータ両横側の内装箱に機体のへりから 40[mm]下がったところに長い棒を用いて水平に穴をあける.

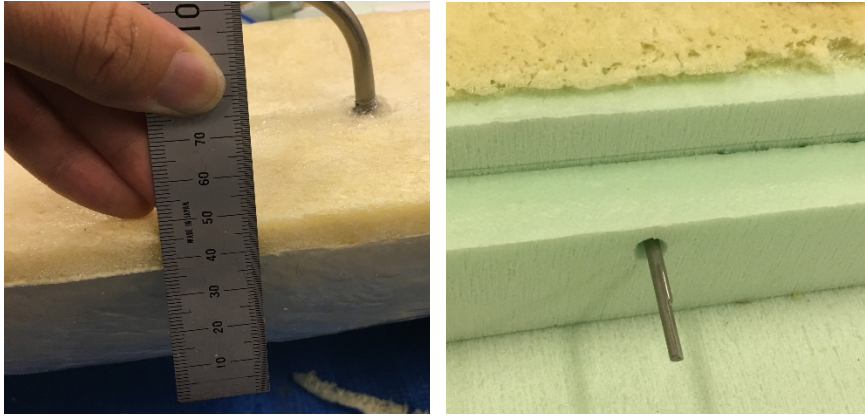


Fig11.Drill the holes

ソーラーパネルの端子のメスコネクタ側をコネクタ側から長さ 40cm の部分でカットする。  
切断したパネル側のケーブル端にソーラーパネルのメスコネクタを取り付ける。

ソーラーパネルの端子のオスコネクタ側をコネクタ側から長さ 40cm の部分でカットする。  
切断したパネル側のケーブル端にソーラーパネルのオスコネクタを取り付ける。

先ほど開けた穴にソーラーパネル側のコネクタと対応するように、船体の外側からカットしたケーブルの端子がついていない方からそれぞれ差し込む。

差し込んだケーブルの一方に丸端子を圧着し、もう一方にファストンコネクタのメス側を圧着する。

ボルト、U 字持ち手、スタビライザーにエポキシ樹脂接着剤を付け固定する。

ソーラーパネル固定のボルトは、ナットでの固定を行うので上部に接着剤がつかないように注意する



Fig12.Adhesive

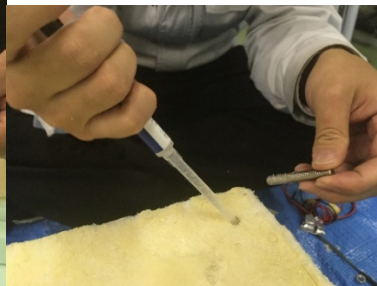


Fig13.Mounting bolt

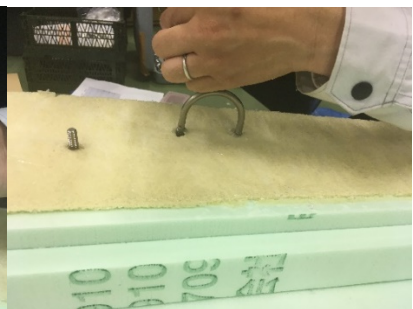
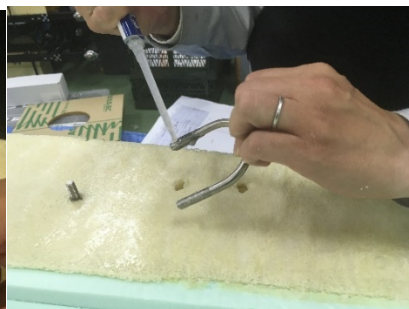
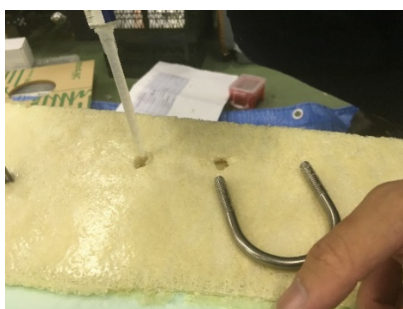


Fig14.Mounting Handles and bolts